

人文研アカデミー2011・連続セミナー

ライフサイエンスの半世紀

—歴史を振り返り、現在を考える—

2011年11月16日(水) 16:00~18:00

講師＝中村 桂子 小林 傳司 会場＝人文研本館 大会議室

中村 桂子 (なかむら けいこ)

東京大学大学院生物化学博士課程修了。理学博士。国立予防衛生研究所、三菱化成生命科学研究所、早稲田大学人間科学部教授などを経て、2002年よりJT生命誌研究館館長。著書に、『自己創出する生命』、『生命誌の世界』、『ゲノムが語る生命』、『生きもの上陸大作戦』、『「生きている」を考える』など多数。

20世紀後半、ライフサイエンスは大きく変化してきています。この特別セミナーでは、JT生命誌研究館館長の中村桂子氏をお迎えし、分子生物学の始まりから再生医学・生物学研究の発展、ゲノム科学の誕生など、この半世紀に特徴的な科学技術の変化について、生命の科学の全体を見わたす視点から振り返って語っていただき、その変化がどのようなものであったかを参加者のみなさんとともに考えてみたいと思います。また、このようなライフサイエンスの変化の歴史の中で、科学を探究する人々と社会や国家がどのように関わり合ってきたかについても、小林傳司氏との対談を通して考察します。

小林 傳司 (こばやし ただし)

東京大学大学院理学系研究科科学史・科学基礎論専攻博士課程単位取得退学。福岡教育大学、南山大学を経て、2005年より大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授。著書に、『トランス・サイエンスの時代—科学技術と社会をつなぐ』『誰が科学技術について考えるのか—コンセンサス会議という実験』など。



司会＝加藤 和人 (かとう かずと)

人文科学研究所文化研究創成部門 准教授

主催＝京都大学人文科学研究所 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

問い合わせ＝京都大学人文科学研究所総務掛

TEL: 075-753-6902 E-mail: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp